

シルバー

にいじま



公益社団法人 新島村シルバー人材センター

東京都新島村本村4-10-2 ☎04992-5-1472(FAX 1478)

E-mail: niijima@sjc.ne.jp <https://www.silver-brain.com/tokyo/niijima/>

新島と式根島を結ぶ「連絡船にしき」の甲板で心地良い風を感じます。

繁忙期になりますが、暑さに気を付けましょう。

会員の状況（R6年6月30日現在）

男 89名

女 108名

計197名

主な内容

村長 あいさつ	2面
議長 あいさつ	3面
令和6年度総会報告	4面
令和5年度事業報告 概要	5面
新島村シルバー活動報告	6面
熱中症予防	7面
会員募集・シルバーのしくみ	8面

就業を通じて地域社会に貢献・活躍します。

総会挨拶 シルバー人材センター名誉会長 新島村長 大沼 弘一



本日は、公益社団法人新島村シルバー人材センター令和6年度定時会員総会が、会員の方々のご列席のもと、開催されますことを心からお慶び申し上げます。

また、皆様方には平素より、寒い西風の中、そして真夏の炎天下で、村の環境整備等に一生懸命頑張ってくれていることに対し、心から感謝申し上げます。

さて、昨年5月に新型コロナウィルス感染症の分類が2類から5類に引き下げられ、1年を経過しました。村内においても、生活をはじめ様々なことがコロナ禍前の水準に戻りつつある今、もう一度かつての賑わいや活気を取り戻すことが必要だと考えています。

行事や人の流れを呼び戻し、未来に向けて、住みやすく、安心・安全な村にするために、かつての新島村伝統の人づくりや地域社会全体で支える仕組み、モヤイ文化をもう一度顕彰していく必要があると思います。

そのためには、経験豊富な皆様方の協力が不可欠です。今後も村政運営に皆様方の温かいご指導ご助言をよろしくお願い申し上げます。

シルバー人材センターは、昭和60年の設立以来、就業の機会を提供することにより、高齢者の豊富な知識や経験を生かした地域づくりを進めてこられました。

就業を通じて、高齢者の健康維持や社会参加に大いに寄与されるとともに、地域社会の活性化、福祉の向上にも貢献していただいているシルバー人材センターの活動に、深く敬意を表します。

少子高齢化社会となっている当村において、高齢者が生涯現役として多様な形で社会参加することが求められています。このような中、活力ある高齢化社会を支える地域の中核的な組織として、シルバー人材センターの担う役割は一層重要なものとなっているところです。

高齢者が豊かな知識や経験・能力をいかし、ボランティア活動、地域活動、文化教養活動など、幅広く社会に参加・貢献していただけるよう、シルバー人材センターの運営に対し、村としても最大限支援して参ります。

結びに、シルバー人材センターの会員の皆様方のご健勝、ご多幸を心からご祈念申し上げ、私の挨拶とさせていただきます。



令和6年度定時会員総会

祝　　辞

新島村議会議長　木村　諭史



皆様こんにちは。新島村議会議長の木村諭史でございます。

公益社団法人シルバー人材センター令和6年度定時会員総会に際しまして、お祝いの言葉を述べさせていただきます。

昨今では、高齢者の定義を70歳に引き上げようと検討されているようですが、伸びている健康寿命を望ましく思う反面、私から見ても、人生のゴールといいますか、折り返し地点がどんどん遠のく気配もあります。

私も、それならば身体と気持ちだけでも若返るべく、この1年間運動に取り組み、特に下半身の筋肉を付けることで、実年齢より12歳若い体内年齢になることができました。たしかにテレビを見ていても中腰での作業を交えた方の健康状態が良好であることが伝えられていますが、島内でこの中腰での作業を思い返してみると、シルバー人材センターの皆様の姿が浮かびました。

日々の農作業・道ばたでの花壇の管理や伐採など、身体的負担は高いものの、生きがい・健康を促進する絶好の機会だと思います。一方で今年はいまだ梅雨入りも不明ですが、熱中症にはくれぐれもお気を付けていただき、ご活動いただければと思います。

日常的な業務の中に、生きがいと、健康と、そして稼ぐ手段が共存しているシルバー人材センターの重要性を、改めて実感させていただいた上で、今後のますますのご発展をご祈念申し上げ、私の挨拶とさせていただきます。



お祝いの言葉ありがとうございます

■交通安全講習会を開催

新島警察署のご協力を得て、総会に合わせて交通安全講習会を行って頂きました。住民センターで交通安全に関するDVDを視聴し、新島村の実情に合わせた解り易い講話をして頂きました。

多くの事故は一時停止をすることにより防ぐ事が出来ます。新島村の見通しの悪い道路は必ず一時停止をして安全確認をしましょう。

また、夜間のライトも場合に応じてハイビームに切り替える事により、100m先まで照らされるようになるので、歩行者の安全のため活用する事が大事です。

新島村シルバー人材センターはこれからも、安全を第一に優先し就業していきます。

お忙しい中、新島警察署の皆さん、ご協力ありがとうございました。



総会後の交通安全講習会

■総会報告

6月18日(火)午後1時30分から、令和6年度定時会員総会を新島村民センターで開催しました。

総会は笹平良文氏の司会進行で始まり、初めに当センター戸田会長が挨拶を行いました。

要旨は『全国的な、人口減少、少子高齢化が進み、高齢者のより一層の活躍が期待される中で、私たちシルバーパートナーセンターは、人生百年時代を見据え、地域の日常生活に密着した就業機会を提供することなどにより、高齢者の社会参加を促進し、高齢者の生きがいの充実、健康の保持増進、ひいては地域社会の活性化、医療費や介護費用の削減、孤独・孤立の防止などに貢献、助け合いながら共に働く「共働・共助」を理念とし、就業形態には制約がありますが、高齢者就業の場として、有効に機能し、大変優れた団体だと思っています。

</div

■令和5年度事業報告 概要

新年度に入り、早速ゴールデンウイーク前の道路清掃、海岸清掃、花育成等の美化作業が始まり、トライアスロン大会のコース整備に向けての、都道、村道、農道の草刈り清掃に取り組むなど新型コロナウイルス感染症対策を行いながら、各種のイベントは規模の縮小等、制限される中で状況に応じた就業形態でスタートしました。

今年度の定時会員総会については、5月8日より国の新型コロナウイルスの感染法での位置づけが5類に移し、新型コロナウイルスを巡る政策が大きく転換することになりました。

これを受け、当センターも4年ぶりに通常化した総会開催しました。総会終了後は、新島警察署ご協力により交通安全講話も実施でき、交通ルールが再認識されました。

今年の関東・甲信越地方が梅雨入りは6月8日、梅雨明けは7月22日で平年より3日遅い梅雨明けでした。梅雨明け後の雨と酷暑に悩まされながら、7月下旬から8月末の観光シーズンは、海岸清掃を主体に炎天下を避けた早朝からの海浜清掃並びに軽作業等と、3地区の実情に合わせた夏期就業体制にシフトしました。今年も会員の要望により、8月11日から6日間の夏休み（お盆休み）とし、9月1日からは通常作業に入りました。

年明けは、ロードレース・駅伝大会前のコース清掃や西風の強い日が多く風の陰となる村道、農道、遊歩道など作業場所が制限される中、毎年の事ではありますが、作業配置・段取りに苦慮しました。また、2、3月は契約残額による就業制限もあり軽作業会員にはご協力いただきました。

施設管理・清掃作業については、各施設とも前年度と同様に交代要員の確保が十分でなく現在に至っています。特に清掃就業会員については、高齢等による交代要員を募集していますが希望者がいなく、不足が解消されてないのが現状です。

次に、独自事業の正月飾り製作ですが今年度の藁の入荷は、10月1日と例年より3週間位早く届きました。しかしながら届いた藁の状態が悪く選定等の作業に日数が必要となり、製作に携わる会員には迷惑をかけながらスタートしましたが、会員の協力によりなんとか無事に住民の皆様に届ける事ができました。飾りの製作会員は限られ常に余裕の無い状況ではあり、技能の継承、後継者の育成確保を早急に図る必要があります。

安全就業には、日頃から注意をしていますが「安全は全てに優先する」をモットーに「事故防止」に細心の注意を払いながら「事故防止対策」を推し進め安全就業に努めます。



■春季ボランティア活動実施

当センターのボランティア活動は、シルバーの定款に定められており、高齢者の生きがいの充実及び社会参加の推進を図るため大事な事業の1つです。今期は本村、若郷地区が6月8日（土）式根島地区は6月15日（土）に実施しました。55名の参加で、本村地区は診療所と海軍墓地周辺を、若郷地区は若郷体育館周辺を、式根島地区は診療所周辺の草刈り清掃をおこないました。

参加して頂いた会員の皆様、ご協力ありがとうございました。



本村地区



若郷地区



式根島地区

■特殊詐欺の被害防止講話

新島警察署のご協力で特殊詐欺の被害防止講話を行いました。

メールやラインにクレジットカード会社や電力会社の振りをして通知が来ていますが、無視する事が詐欺防止に繋がるとのことです。また、警察、家族や友人、一緒に働いている仲間など、相談できる人を増やす事も大事です。年金支給月に詐欺の通知が増えるそうなので気を付けましょう。



本村地区



若郷地区



式根島地区

■就業会員募集中！！

下記業務での就業会員が不足して大変困っています。

就業時間や働き方など、相談に乗りながら柔軟に対応していくのでよろしくお願いします。

○役場庁舎及び住民センター清掃業務

○本村国保診療所清掃業務

○地域休養施設清掃業務

○若郷農業用水検針業務

問い合わせは、事務局（5-1472）までお願いします。



熱中症予防

熱中症とは、高温多湿な環境に長時間いることで、体温調節や機能がうまく働かなくなり、体内に熱がこもった状態を指します。

熱中症を防ぐには、屋内・屋外にかかわらず、周りの環境などに気を配り、身体に負担のかからないよう、早めに対処をする事が必要です。

特に要注意なのは、アスファルト・コンクリートの路面からの照り返しなどの輻射熱です。
各自こまめに水分・塩分補給をし熱中症に対処しましょう。
熱中症患者のおよそ半数は65歳以上の高齢者です。
高齢者は暑さや水分不足に対する感覚機能が低下しており、
暑さに対する身体の調節機能も低下しているので、注意が必要です。

- 寝不足や疲労はしていないか・二日酔いはしていないか
- 食事をとり・のどが乾く前にこまめに給水・塩分補給をする
- 日射や熱を避ける工夫をする・誰もいないところで一人で作業しない
- 定期的に涼しいところで休憩



暑熱環境にいた人が体調不良になったら熱中症を疑おう！

熱中症の代表的な症状

意識障害　頭痛　失神　吐き気　高熱　めまい　顔が赤い　手足がしびれる
ふらふらする　足がつる　立ち上がりれない　筋肉痛　大汗　けいれんする
息が荒い　腹痛　ポーッとしている　下痢　だるい　気持ち悪い　など

YES

意識はある？

涼しい場所に移し服を緩め、身体を冷やす 場合によっては水をかけたりうちわであおいだりする
冷やすポイント

後頭部、わきの下、そけい部（足の付け根）を集中的に冷やしましょう

注意 意識がないときは無理に水を飲ませない

YES

自分で水が飲める？

水分やイオン飲料、経口補水液などや
塩分のある物を与える

YES

症状が改善したか？

気分が回復するまでしばらく安静にする
十分に休息した後、気分が回復したら一安心
無理をせず帰宅して休む

NO

NO

NO

診療所へ！！

■シルバー会員募集中！！

あなたの知識と経験を活かしませんか？

Q 会員になるには……。

- 1、入会資格 ○新島村に居住する原則として60歳以上の健康な方。
○働く意欲がある方で、臨時的かつ短期的な就業又はその他の
軽易な業務に係る就業及び社会奉仕活動等を通じて自己の能
力を活用し、生きがいの充実や社会参加等を希望する方。
- 2、入会申込受付 ○随時
- 3、入会申込に必要なもの ○顔写真
○免許証 保険証等（生年月日 本人確認出来るもの）
※理事会承認により入会できます。
- 4、会 費 ○年間 1,000円
お問い合わせは、シルバー事務局まで TEL 5-1472

Q どんな仕事をしていますか……。

- 道路の草刈り・清掃作業 □村内花の管理 □除草作業 □各公園清掃
- 村内公衆トイレ清掃 □広報配布作業 □防衛装備庁清掃・草刈り
- 本村・若郷・式根島診療所の清掃 □各小中学校管理・芝生管理
- 高等学校芝生管理 □住民センター・役場清掃 □青葉会館清掃
- 若郷コミュニティーセンター清掃 □さわやか健康センター清掃 □博物館清掃
- 新島スポーツ広場管理 □本村・若郷農業用水道メーター検針 □地域休養施設清掃
- 式根島開発総合センター管理 □式根島福祉センター清掃
- 雅湯露天温泉清掃 □刃物研ぎ □お墓の清掃 □正月飾り製作 など

●シルバー人材センターのしくみ（請負契約）

